

平成29年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立西和中学校 校長名 成末 義樹 作成日 平成29年 5月26日

学校教育目標

真 剣 に 生 き る

～からだと心と学力を育てよう～

育てたい子ども像

心豊かで心身ともに強い生徒

人権を尊重し、いじめや差別を

ゆるさない生徒

よく考える生徒

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力



本年度の重点目標	○保護者・地域への情報発信を積極的に行う。 ○保護者や地域との信頼関係をより強化し、三者が一体となって生徒の教育に取り組む。	○心身ともに健康で、豊かな感性をもった生徒を育てる。 ○人権・同和教育を推進し、人権意識の高い生徒を育てる。	○授業を工夫改善（学び合いの授業づくり）し、生徒主体の授業を展開し、基礎基本の確実な定着を図る。 ○家庭学習・宿題の定着を図る。 ○自学自習の習慣を確実に身につけさせる。
目標達成に向けた具体的方策	○授業参観・体育大会等の学校行事を広く広報し、多数の保護者や地域の方々に参加していただけないようにする。 ○校区内の小学校・高等学校・ろう学校・保育所等との交流を推進する。 ○学級だより・保健だより等の保護者への配布に加え、学校だより「明日の空へ」を地域の方々に回覧板で配布したり、学校のホームページで閲覧できるように工夫し、学校の教育活動を保護者や地域の方々に広報していく。 ○地域の行事や会議等に積極的に参加し、地域との連携を深めていく。 ○「ぐるりんメール」を使い情報の配信を積極的におこなう。	○道徳の時間を中心に学校のさまざまな教育活動を通して、「自律の心」「やさしさ」「思いやりの心」を育て、心豊かな生徒を育てる。 ○生徒の人権意識の向上を図るために、言葉やいじめに関するアンケートを実施し、その結果を指導に生かしていく。 ○心に響く指導に心がけ、ゲストティーチャーや視聴覚教材を活用した人権・同和教育を実践していく。 ○保護者や生徒会と連携した「あいさつ運動」を実施し、「笑顔で、自分から、大きな声で、あいさつ」できる生徒を育てる。	○「学び合いの授業づくり」を昨年以上に進めていく。年3回全学年で、研究授業、研究協議を実施。生徒主体の授業づくりに取り組んでいく。 ○1年生：英語・2年生：数学・3年生：国語で少人数指導を実施し、基礎学力の向上を図る。 ○宿題ボードの活用により宿題等の提出の推進を図る。 ○全学年で、週1回（水曜日5限）「基礎の時間」を設定し、基礎学力の向上を図る。 ○1・2年生を対象に、それぞれ週1回放課後に「学習ルーム」を設置し、基礎学力の向上を図る。 ○3年生を対象に、放課後および長期休業中、保護者会（個人懇談会）中に補充学習を実施し、基礎学力の向上を図る。